

製品名: アミロイド前駆体タンパク質ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85172**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 87 kDa; Observed MW: 100 kDa

抗原情報

遺伝子名	Amyloid Precursor Protein
別名	APP; A4; AD1; Amyloid beta A4 protein; ABPP; APPI; APP; Alzheimer disease amyloid protein; Cerebral vascular amyloid peptide; CVAP; PreA4; Protease nexin-II; PN-II
遺伝子 ID	351.0
SwissProt ID	P05067
免疫原	ヒトアミロイド前駆体タンパク質の合成ペプチド

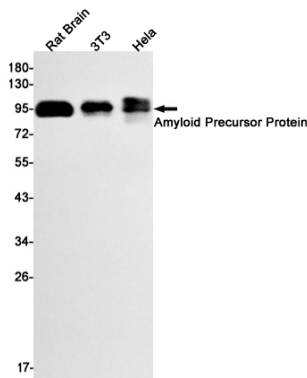
背景

APPは細胞表面受容体であり、神経突起の成長、神経細胞接着、軸索形成に影響を及ぼす。セクレターゼによって切断され、いくつかのペプチドを形成し、その一部はアセチルトランスフェラーゼ複合体 Fe65/TIP60 に結合して転写活性化を促進する。

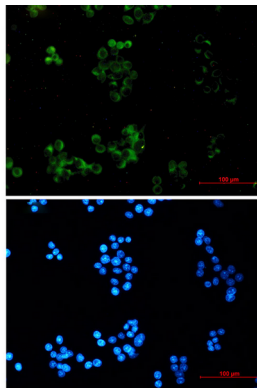
研究分野

アポトーシス、ノッチシグナル伝達経路

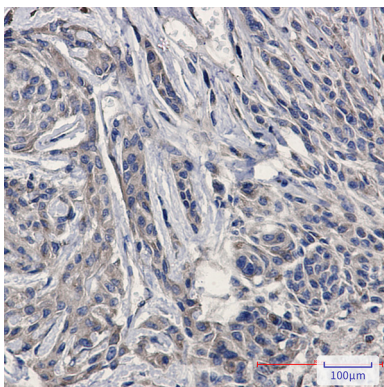
画像データ



アミロイド前駆体タンパク質抗体を用いたラット脳、3T3、HeLa ライセート中のアミロイド前駆体タンパク質のウェスタンブロット分析



アミロイド前駆体タンパク質抗体と DAPI (青) を使用した、HeLa 中のアミロイド前駆体タンパク質 (緑) の免疫細胞化学分析。



アミロイド前駆体タンパク質抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。